

繋 谷地南部っ子

令和6年度 学校便り
R 6. 6. 14
NO 6
校長 秋場 一憲

経営キーワード「一步踏み出す力（主体性）」「チーム力（協働・対話）」「考え抜く力（解決・創造）」

みんなで輝き、竹のようにしなやかに

～ 新たな歴史を刻んだ「大運動会」～

6月8日（土）、晴天の下、大運動会を開催しました。子供たちが掲げたスローガンの言葉とおり、154名みんなで輝き、どの種目でも応援パフォーマンスでも「しなやかに」最後まで全力で競技しました。

特に、感心した姿は、「徒競走で転んでも、すぐに立ち上がり力強く走り出した姿」や「組頭と応援団長を中心に両組とも青空に響き渡る応援パフォーマンスを披露した姿」そして「リレーで最終順位でも、誰一人あきらめず必死にバトンを繋いだ姿」などです。運動会を通じて、「チーム力」がぐんと向上したことを実感しました。

当日の準備や片づけ、運営にご協力くださいました保護者・PTA 役員の皆様、温かいご声援をくださいましたご家族・地域の皆様に心から感謝申し上げます。

互いの健闘を称え合って組頭握手（閉会式にて）



青空に響き渡った応援パフォーマンス



全力で駆け抜けた徒競走



集中した低学年まり入れ



必死にバトンを繋いだリレー



赤組のみんなが一つになってくれたので、優勝と応援賞を獲れたのだと思います。母親のアドバイスを受け、僕が提案したうちわも応援に使うことになり嬉しかったです。来年度は、伝統を繋いでも新しい伝統を作ることもいいので、感動する応援がある運動会になることを期待しています。

赤組組頭 6年 高澤 暁 くん

オリジナルの応援を作り、みんなが大きな声を出していたので応援賞を獲れると思っていました。けれども、応援賞を獲ることができず悔しかったです。来年度は、白組の応援だけでなく赤組の良い応援も参考にアレンジして、みんなで完全優勝を勝ち獲ってほしいと思います。

白組組頭 6年 原田梨愛 さん

校外学習で見聞を広める



1年：重車輛の迫力に驚き



2年：慈恩寺の歴史に浸る

5月17日（金）と24日（金）の2日間に亘り、1から4年生が遠足を行いました。1年生は、働く人々の様子や国語の題材と関連した車輛、2年生は寒河江市の歴史と文化、3年生は県内の名所への理解、そして4年生は、県庁に係る歴史のほか文化と産業について、それぞれ見学や体験を通して学びを深めてきました。また、いずれの学年の子供たちも、公共施設利用時のマナーやきまりを守ったり、説明してくださる方々の話をメモをとりながら真剣に聞いたりするなど、学習態度の素晴らしさに感心しました。



3年：名所「立石寺」の魅力堪能



4年：「文翔館」で県庁の歴史を学ぶ

谷地南部っ子の 健全育成のために

～谷地南部地区青少年育成町民会議評議員会を開催～

5月23日（木）に、南部地区区長会ほか民生児童委員、人権擁護委員、PTA役員など関係約20名の皆様方にお集まりいただき、挨拶運動や生活環境安全などについて活発なご意見をいただきました。
主なご意見を以下にお伝えします。



○登下校等の安全について

- ・元気に登下校しており安心している。
- ・朝、通学班で登校できない子どもを見かけ、心配している。
- ・左側を通ったり、住宅前に紅花を植えている花壇に子どもの足跡があったりして心配している。
- ・冬期間、雪の塊を避け通っていたので心配である。

○その他

- ・食堂の耐震化工事が予定されているが、頻発する災害等について子供たちの教育に活かせる部分があると思う。
- ・交通安全教室の内容を工夫できないだろうか。（自動車による巻き込み事案等）

子供たちの安全指導に反映させていただきますので、各ご家庭や地区においても子供たちの見守りと声かけ等を引き続きよろしくお願いたします。